

第 1 2 期事業年度
(平成 2 7 年度)

決 算 報 告 書

国立大学法人 浜松医科大学

平成27年度 決算報告書

国立大学法人浜松医科大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,544	6,030	486 (注1)	
施設整備費補助金	335	479	144	
補助金等収入	101	148	47 (注2)	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	31	31	0	
自己収入	18,846	20,136	1,290	
授業料、入学金及び検定料収入	663	686	23 (注3)	
附属病院収入	18,016	19,244	1,228 (注4)	
雑収入	167	206	39 (注5)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,188	2,158	970 (注6)	
引当金取崩	0	99	99	
長期借入金	408	353	△ 55 (注7)	
目的積立金取崩	0	103	103 (注8)	
計	26,453	29,537	3,084	
支出				
業務費	22,786	24,617	1,831 (注9)	
教育研究経費	6,772	7,189	417	
診療経費	16,014	17,428	1,414	
施設整備費	774	862	88 (注10)	
補助金等	101	148	47 (注11)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,188	1,642	454 (注12)	
長期借入金償還金	1,604	1,604	0	
計	26,453	28,873	2,420	
収入－支出	0	664	664	

○予算と決算の差異について

- (注1) 26年度に交付された運営費交付金繰越額使用による増額および予算段階に予定していなかった運営費交付金の交付により、予算額に比して決算額が486百万円多額となっています。
- (注2) 予算段階では予定していなかった国及び地方公共団体からの補助金の交付を受けたため、予算額に比して決算額が47百万円多額となっています。
- (注3) 主として授業料及び入学検定料の増等により、予算額に比して決算額が23百万円多額となっています。
- (注4) 患者数の増、手術件数の増及び新規加算取得等による診療単価の向上等により、予算額に比して決算額が1,228百万円多額となっています。
- (注5) 特許譲渡収入、特許出願支援料収入、建物及び物件貸付料収入の増等により、予算額に比して決算額が39百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等のうち635百万円は昨年度以前に受け入れて本年度使用した金額となっています。また、予算段階で予定していなかった受託研究等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が970百万円多額となっています。
- (注7) 施設整備事業において、契約額が計画額に対して大幅に減額したため、予算額に比して決算額が55百万円少額となっております。
- (注8) 予算段階では予定していなかった事業を実施したため、予算額に比して決算額が103百万円多額となっています。
- (注9) 診療経費においてダヴィンチ購入費、ハイブリッド手術室整備費等の増及び患者数の増等に伴う直接診療費の増等により、予算額に比して決算額が1,831百万円多額となっています。
- (注10) 予算段階では予定していなかった国からの補助金の交付を受けたため、予算額に比して決算額が88百万円多額となっています。
- (注11) (注2)に示した理由により、支出額においても予算額に比して決算額が47百万円多額となっています。
- (注12) 複数年契約等による支出年度の差異により、予算額に比して決算額が454百万円多額となっています。